

市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染症については、東京都や北海道など全国各地で感染者数が再び拡大傾向にあり、全国での新規感染者数が過去最大となる日が続いております。また、県内においても今月中旬より感染者数が増加しているところです。

市民の皆様には、ご自身やご家族、大切な人の命と健康を守るためにも、以下の点についてご協力いただきますようお願いいたします。

1 感染者が多く発生している地域との往來を控えていただくようお願いいたします

首都圏・関西圏などをはじめ感染者が多く発生している地域との往來については、緊急度の高いものを除き控えていただくようお願いいたします。また、仮に移動される場合であっても、密集・密接・密閉の3つの密となる場所を避け、マスクの着用や手指の消毒を徹底するなど、これまで以上に感染予防にご注意願います。

2 新しい生活様式の徹底をお願いいたします

市民の皆様には、引き続き3つの密及び感染リスクが高まる「5つの場面」（裏面参照）の回避、手洗いや人と人の距離の確保など、「新しい生活様式」の徹底に努めていただくようお願いいたします。また、接触確認アプリ（COCOA）を活用するなど、改めて緊張感を持って対応いただきますようお願いいたします。

3 最新の情報を注視しながら適切な対応をお願いいたします

(1) 忘年会・新年会、親族や友人が集まり会食する機会等においては、次の感染防止対策をお願いいたします。

- ① 換気や部屋の湿度管理を心掛ける（1時間に2回以上で1回5分程度、湿度40%以上を目安）。
- ② 手指の消毒をこまめにする。
- ③ 会話の際にはその都度マスクを着用する。
- ④ 身体的距離をとる（個々のテーブル又は4人掛け程度のテーブルで間隔をあけて配置する等）。

(2) 地域の会合、親睦会などについては、できるだけ会食を控える（その場での会食ではなく、弁当の配布など）ようお願いいたします。

今後とも、市ホームページやSNS、報道機関などを通じて国や県、市が発出する情報に基づき、「正しく理解し、正しく恐れる」ことを基本とした冷静な対応をお願いいたします。

令和2年11月24日

射水市長

夏野元志

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

